

例会 もな議案

合併対応決算を認定

九月定例会は九月六日から二十二日までの十七日間の会期で開かれ、五十六件の議案を審議可決しました。

平成十六年度会計決算

新町・旧町分を認定

六月定例会で決算審査特別委員会に審査を付託され継続審査されていた旧町決算（平成十六年四月～十二月）及び本定例会付託の新町決算（平成十七年一月～三月）を認定しました。

平成十六年度旧町決算

旧溝口町

一般会計他八会計

歳入総額 四十六億八千四百十八万円
歳出総額 四十八億三千二百三十四万円

旧岸本町

一般会計他十一会計

歳入総額 四十四億四千七百五十二万円
歳出総額 四十二億九千八百二十一万円

旧溝口町決算で赤字が生じていますが、国・県補助金や町債の収入期限が翌年五月末までのため。



大山望屋内展示場

17年9月定例会 お

平成十六年度新町決算

伯耆町

一般会計他十五会計

歳入総額	五十七億三千二百五十八万円
歳出総額	五十二億六千二百七十六万円

新町の決算は平成十七年一月から三月までの決算であります。合併前の旧町予算を引き継いだ決算のため多額になっております。

審査意見の主なもの

本庁舎・分庁舎の執行体制の見直しや、課の統廃合等、機構改革を検討されたい。

土地開発公社交付金について、公社借入金の利子補給であり、土地処分等抜本的な対策を検討されたい。

こしき・ふたば両保育所の統合整備について早急に再検討されたい。

観光開発事業団の運営体制の抜本の見直しを図られたい。

平成十七年度 補正予算

一般会計

補正額三億二千百万円の内、減債基金積立金が約七十%をしめ、起債償還に対応した内容となっております。

補正後歳入・歳出総額七十億四千三百万円

歳入

・ 地方交付税	一億五千四百五十二千円増
・ 国庫支出金	二千三百二十八万三千円増
・ 繰入金	三千万円減
・ 繰越金	一億八千五百四十三万一千円増

など

歳出

・ 総務費	一億四千二十四万三千円増
（うち減債基金積立金	一億三千五百万円増）
・ 農林水産業費	八百二十五万三千円増
・ 教育費	一千百五十五万一千円増
・ 災害復旧費	三千九百九万七千円増

など

伯耆町老人保険特別会計

今回補正額	二千六百五十九万円増
補正後	十七億四千七百六十万円

伯耆町簡易水道事業特別会計

今回補正額	二千五百五万円増
補正後	五億五百八十二万円